

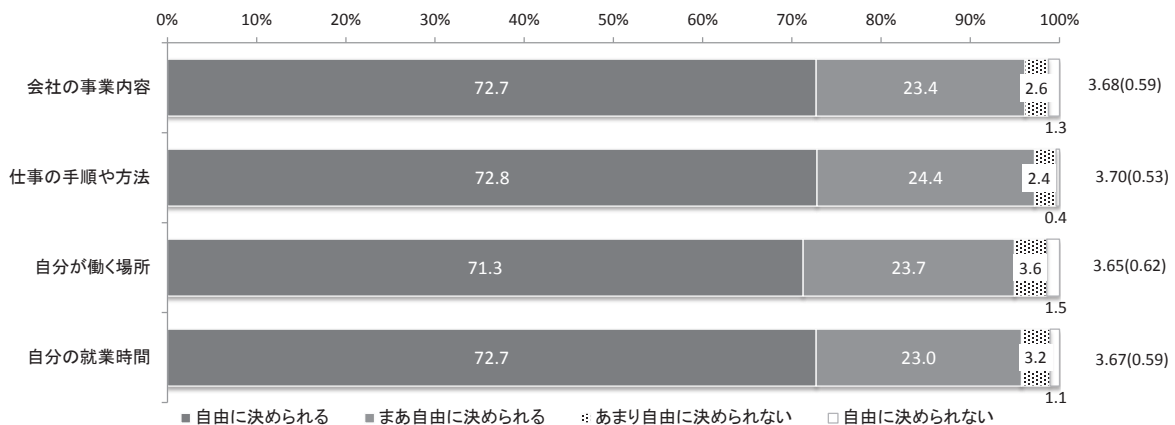
第5章 経営者としての働き方

5章では、高齢自営業者の働き方に焦点をあて、その結果を紹介する。

1節 仕事の裁量度

高齢自営業者の仕事の裁量状況をみたのが、図表5-1である。図表右から該当する理由の得点をみると、「会社の事業内容」(3.68点)、「仕事の手順や方法」(3.70点)、「自分が働く場所」(3.65点)、「自分の就業時間」(3.67点)とすべての項目で得点が高くなっている。仕事内容や手順、方法、勤務時間・場所の裁量が高い傾向にある。

図表5-1 仕事の裁量 (単位：%, N = 1030名)



注1：図表右の数値は、凡例の「自由に決められる」4点～「自由に決められない」1点とし平均点を算出した値であり、()内は標準偏差である。

次に、年齢階級、従業員規模、業種別に事業の満足度(得点)をみたのが、図表5-2である。年齢階級及び規模別には、大きな差はない。業種別にみると、情報通信業及び学術研究、専門・技術サービス業では「会社の事業内容」(各3.85点、3.78点)が、他と比べて、高くなっている。

図表 5 - 2 年齢階級・従業員規模・業種別、仕事の裁量（単位：得点）

			会社の事業 内容	仕事の手順 や方法	自分が働く 場所	自分の就業 時間
全体		1030	3.68	3.70	3.65	3.67
現在年齢別	50～54歳	187	3.66	3.65	3.61	3.60
	55～59歳	227	3.67	3.70	3.59	3.66
	60歳以上	616	3.69	3.71	3.68	3.70
規模別	本人のみ	733	3.70	3.72	3.66	3.70
	本人+家族従事者	176	3.59	3.61	3.59	3.58
	本人+雇用者1名以上	121	3.66	3.69	3.63	3.66
業種別	建設業	54	3.63	3.65	3.67	3.59
	製造業	49	3.73	3.67	3.59	3.67
	情報通信業	78	3.85	3.73	3.65	3.65
	卸売業、小売業	161	3.61	3.65	3.65	3.68
	金融業、保険業	44	3.59	3.64	3.64	3.68
	不動産業、物品賃貸業	113	3.46	3.59	3.61	3.72
	学術研究、専門・技術サービス業	304	3.78	3.77	3.70	3.72
	生活関連サービス業、娯楽業	48	3.75	3.71	3.75	3.56
	教育、学習支援業	41	3.63	3.76	3.63	3.68

注1：図表内の数値は、図表 5 - 1 凡例の「自由に決められる」4点～「自由に決められない」1点とし平均点を算出した値である。

注2：業種は、全回答者のうち、40件を超える区分のみ掲載している。

高齢自営業者の働き方が経営者に近いのか、雇用者に近いのかをみたのが、図表 5 - 3 である。回答者全体の得点をみると 3.43 点であり、働き方から見ると経営者であると感じている回答者が多くを占めている。年齢階級別にみると、年齢が低いほど得点が高くなっている（60歳以上：3.41点→50～54歳：3.55点）。50歳代前半層では、働き方が経営者であるという認識が強く持つ傾向にある。規模別にみると、雇用者がいない場合（「本人のみ」）には得点が低く（3.39点）、家族以外の者が雇用される場合（「本人+雇用者1名以上」）には得点が高くなる（3.58点）。

業種別にみると、生活関連サービス業、娯楽業（3.69点）、不動産業、物品賃貸業（3.64点）、教育、学習支援業（3.56点）において得点が高くなる傾向にあり、この業種の自営業者は、働き方が経営者であるという認識を強く持つ傾向にある。他方で、製造業（3.19点）は得点が低くなる傾向にあり、働き方が経営者であると感じる割合が低くなる。

図表 5 - 3 経営者か、雇用者か（単位：%）

		経営者である	どちらかといえば、経営者に近い	どちらかといえば、従業員に近い	従業員である	得点化	
全体		1030	61.0	22.8	14.7	1.6	3.43
現在年齢別	50～54歳	187	70.1	16.0	12.3	1.6	3.55
	55～59歳	227	60.8	20.7	17.2	1.3	3.41
	60歳以上	616	58.3	25.6	14.4	1.6	3.41
規模別	本人のみ	733	58.5	23.6	16.1	1.8	3.39
	本人+家族従事者	176	65.3	21.0	13.1	0.6	3.51
	本人+雇用者1名以上	121	69.4	20.7	8.3	1.7	3.58
業種別	建設業	54	61.1	18.5	18.5	1.9	3.39
	製造業	49	42.9	34.7	20.4	2.0	3.19
	情報通信業	78	61.5	21.8	16.7	0.0	3.45
	卸売業、小売業	161	65.8	19.9	12.4	1.9	3.50
	金融業、保険業	44	59.1	25.0	15.9	0.0	3.43
	不動産業、物品賃貸業	113	72.6	18.6	8.8	0.0	3.64
	学術研究、専門・技術サービス業	304	54.9	26.0	17.1	2.0	3.34
	生活関連サービス業、娯楽業	48	77.1	16.7	4.2	2.1	3.69
	教育、学習支援業	41	68.3	22.0	7.3	2.4	3.56

注1：右段「得点化」は、表頭の各項目のうち、左から各々「経営者である」4点～「従業員である」1点として、平均点を算出したものである。

注2：業種は、全回答者のうち、40件を超える区分のみ掲載している。

2 節 就業時間

高齢自営業者の1週間の就業時間をみたのが、図表5-4である。回答者全体の平均値（「数値化」をみると、35.3時間である。ただし、就業時間のばらつきも大きく、20時間未満が全体の約24%、50時間以上も約22%を占めている。

年齢階級別にみると、年齢が低いほど平均値（「数値化」）は高くなっている（60歳以上：31.2時間→50～54歳：42.5時間）。規模別にみると、雇用者がいない場合（「本人のみ」）には、就業時間が短い傾向にある（33.0時間）。業種別にみると、特に不動産業、物品賃貸業（23.1時間）と教育、学習支援業（29.3時間）の自営業者の就業時間が短くなる傾向にある。

図表 5 - 4 週の就業時間 (単位：%)

現在年齢別	10時間未満	10~20	20~30	30~35	35~40	40~45	45~50	50~55	55~60	60~65	65~70	70時間以上	数値化	標準偏差	
		時間未満	時間未満	時間未満	時間未満	時間未満	時間未満	時間未満	時間未満	時間未満	時間未満	時間未満			
全体	1030	13.2	10.5	13.3	10.7	10.9	11.4	8.3	6.2	4.7	3.3	2.7	4.9	35.3	19.0
50~54歳	187	7.0	5.3	8.0	6.4	11.2	15.5	15.0	10.2	4.3	6.4	4.3	6.4	42.5	17.5
55~59歳	227	11.0	5.7	7.9	10.6	14.1	12.3	6.2	7.0	8.4	4.0	3.1	9.7	40.4	19.6
60歳以上	616	15.9	13.8	16.9	12.0	9.6	9.7	7.1	4.7	3.4	2.1	2.1	2.6	31.2	18.0
本人のみ	733	15.8	11.6	15.4	10.0	10.6	9.8	8.6	4.6	4.4	3.1	1.6	4.4	33.0	19.0
本人+家族従事者	176	8.5	9.7	10.8	13.6	9.1	14.8	7.4	8.5	4.0	4.5	4.0	5.1	38.2	18.3
本人+雇用手1名以上	121	4.1	5.0	4.1	10.7	14.9	15.7	8.3	12.4	7.4	2.5	7.4	7.4	44.4	16.6
建設業	54	3.7	9.3	11.1	11.1	9.3	16.7	18.5	5.6	5.6	3.7	1.9	3.7	39.7	15.8
製造業	49	12.2	6.1	6.1	20.4	12.2	6.1	10.2	0.0	6.1	10.2	6.1	4.1	38.7	19.7
情報通信業	78	9.0	9.0	11.5	9.0	11.5	11.5	9.0	6.4	7.7	3.8	1.3	10.3	39.6	19.5
卸売業、小売業	161	11.8	8.7	6.8	7.5	10.6	16.1	11.8	8.7	6.2	1.9	4.3	5.6	38.7	19.0
金融業、保険業	44	6.8	18.2	15.9	11.4	6.8	18.2	11.4	4.5	2.3	0.0	2.3	2.3	33.3	16.2
不動産業、物品賃貸業	113	37.2	10.6	17.7	7.1	10.6	4.4	3.5	1.8	1.8	2.7	2.7	0.0	23.1	18.1
学術研究、専門・技術サービス業	304	10.9	12.5	15.1	14.5	12.5	9.5	5.6	7.2	3.0	2.3	1.0	5.9	34.2	18.1
生活関連サービス業、娯楽業	48	12.5	6.3	10.4	4.2	10.4	10.4	12.5	10.4	6.3	6.3	6.3	4.2	40.0	19.8
教育、学習支援業	41	19.5	7.3	24.4	7.3	9.8	14.6	7.3	4.9	4.9	0.0	0.0	0.0	29.3	16.2

注 1：右段「数値化」は、表頭の各項目の中位数を数値化し、平均値を算出したものである。なお、10 時間未満は「5」、70 時間以上は「72.5」としている。標準偏差は、数値化した値から算出している。

注 2：業種は、全回答者のうち、40 件を超える区分のみ掲載している。

3 節 収入

高齢自営業者の仕事からの年間収入をみたのが、図表 5 - 5 である。数値化した値をみると、回答者全体では、381.9 万円となっている。回答者間のばらつきも大きく、300 万円未満が全体の 40.5%、500 万円以上が 21.2% という構成になっている。

年齢階級別にみると、年齢が低い場合には年間収入が高くなる傾向にある（60 歳以上：331.8 万円→50～54 歳：459.9 万円）。規模別にみると、雇用者がいない場合（「本人のみ」）には、年間収入が低い傾向にある（348.2 万円）。他方で、家族以外の者がいる場合には（「本人＋雇用者 1 名以上」）年間収入が高くなる（525.3 万円）。業種別にみると、不動産業、物品賃貸業（522.3 万円）が高く、製造業（230.5 万円）、教育、学習支援業（231.1 万円）では年間収入が低い傾向にある。

図表 5 - 5 仕事からの年間収入 (単位：%)

現在年齢別	規模別	業種別	100万円未満	100~200万円未満	200~300万円未満	300~400万円未満	400~500万円未満	500~600万円未満	600~700万円未満	700~800万円未満	800~900万円未満	900~1000万円未満	1000~1100万円未満	1100~1200万円未満	1200~1300万円未満	1300~1400万円未満	1400~1500万円未満	1500万円以上	わからない／答えたくない	数値化	標準偏差
			全体	1030	16.3	11.3	12.9	11.2	8.7	6.6	3.4	2.4	1.6	2.5	0.8	0.8	0.8	0.8	0.3	0.4	1.7
50~54歳	187	12.3	8.0	11.8	11.8	10.7	4.8	3.7	4.3	2.7	4.3	1.1	0.5	1.1	0.0	0.0	0.5	3.2	19.3	459.9	372.0
55~59歳	227	11.5	9.3	12.3	11.5	8.4	7.5	5.7	3.1	1.8	2.6	0.9	0.4	0.9	0.9	0.2	0.9	3.1	19.4	456.0	374.0
60歳以上	616	19.3	13.0	13.5	10.9	8.3	6.8	2.4	1.6	1.1	1.9	0.6	1.0	0.6	0.6	0.2	0.2	0.6	17.9	331.8	291.1
本人のみ	733	19.0	11.9	13.9	10.6	8.3	5.7	2.9	2.3	1.5	1.2	0.4	0.7	0.8	0.4	0.5	1.2	18.6	348.2	317.9	
本人+家族従事者	176	13.1	10.8	9.7	11.4	10.2	8.0	4.5	1.7	1.1	5.7	1.1	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	19.3	421.8	331.8
本人+雇用者1名以上	121	5.0	8.3	11.6	14.0	9.1	9.9	5.0	4.1	2.5	5.8	2.5	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	4.1	16.5	525.3	367.0
建設業	54	7.4	11.1	11.1	20.4	16.7	5.6	5.6	3.7	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	1.9	13.0	416.0	301.6
製造業	49	28.6	10.2	22.4	8.2	10.2	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3	230.5	192.6
情報通信業	78	14.1	9.0	20.5	10.3	10.3	5.1	2.6	2.6	2.6	1.3	2.6	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	2.6	15.4	395.5	341.1
卸売業・小売業	161	16.1	11.8	9.3	14.9	6.2	7.5	6.2	0.0	1.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	1.9	23.0	350.0	299.6
金融業・保険業	44	13.6	9.1	15.9	9.1	11.4	0.0	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	25.0	413.6	392.0
不動産業・物品賃貸業	113	7.1	6.2	12.4	10.6	11.5	8.8	3.5	8.8	1.8	2.7	0.9	2.7	2.7	2.7	1.8	0.9	0.9	16.8	522.3	357.8
学術研究・専門・技術サービス業	304	17.8	12.5	10.9	9.5	8.9	9.9	3.0	2.0	2.0	3.0	0.3	0.7	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	16.8	377.7	325.2
生活関連サービス業・娯楽業	48	18.8	4.2	14.6	20.8	4.2	2.1	0.0	4.2	0.0	4.2	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	333.3	277.2
教育・学習支援業	41	34.1	17.1	12.2	7.3	9.8	2.4	4.9	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	231.1	209.3

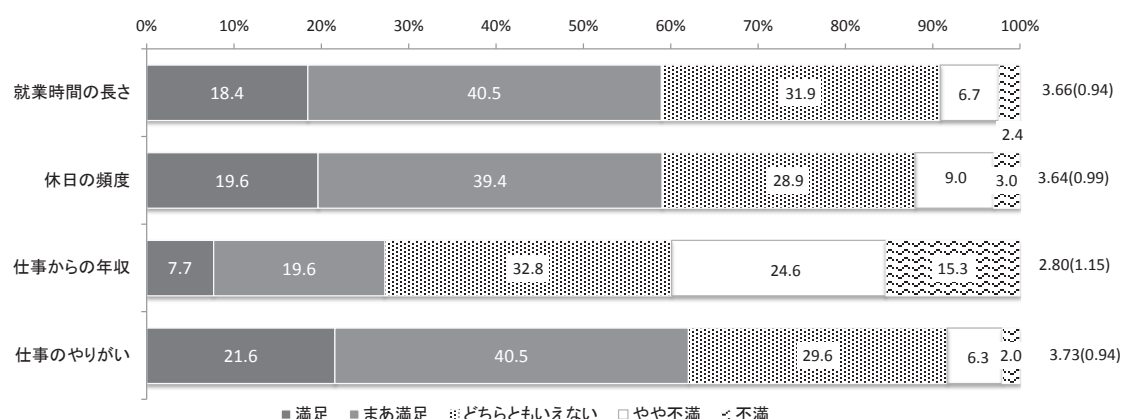
注 1：右段「数値化」は、表頭の各項目の中位数を数値化し、「わからない／答えたくない」を母数から除いて、平均値を算出したものである。なお、100万円未満は「50」、1500万円以上は「1550」としている。標準偏差は、数値化した値から算出している。

注 2：業種は、全回答者のうち、40件を超える区分のみ掲載している。

4 節 働き方の満足度

高齢自営業者の働き方の満足状況をみたのが、図表 5－6 である。図表右から該当する理由の得点をみると、「仕事のやりがい」が最も高く（3.73 点）、次いで、「就業時間の長さ」（3.66 点）、「休日の頻度」（3.64 点）の順になっている。これら 3 つの項目は、3 点を上回っており、満足する状況にある。他方で、「仕事からの年収」は 2.80 点となっている。3 点を下回っており、不満の割合が高くなっている。

図表 5－6 働き方の満足状況（単位：%，N = 1030 名）



注 1：図表右の数値は、凡例の「満足」5 点～「不満」1 点とし平均点を算出した値であり、() 内は標準偏差である。

次に、年齢階級、従業員規模、業種別に事業の満足度（得点）をみたのが、図表 5－7 である。

年齢階級別にみると、年齢が高いと、「就業時間の長さ」（50～54 歳：3.44 点→60 歳以上：3.79 点）、「休日の頻度」（同 3.39 点→同 3.78 点）、「仕事からの年収」（同 2.59 点→同 2.92 点）、「仕事のやりがい」（同 3.64 点→同 3.79 点）、すべての項目について満足度が高くなっている。次に規模別にみると、家族経営の場合（「本人+家族従事者」）には、「仕事からの年収」（3.03 点）、「仕事のやりがい」（3.84 点）の満足度が高くなっている。

業種別にみると、不動産業、物品賃貸業及び金融業、保険業では「就業時間の長さ」（各 4.09 点、3.89 点）、「休日の頻度」（各 4.12 点、3.82 点）、「仕事からの年収」（各 3.34 点、2.91 点）が高くなっている。建設業では「仕事からの年収」（3.04 点）、製造業及び教育、学習支援業では「就業時間の長さ」（各 3.82 点、3.78 点）、「仕事のやりがい」（各 3.94 点、3.83 点）、学術研究、専門・技術サービス業では「仕事のやりがい」（3.85 点）が高くなっている。他方で、卸売業、小売業では、「就業時間の長さ」（3.51 点）、「休日の頻度」（3.50 点）、「仕事からの年収」（2.61 点）、「仕事のやりがい」（3.52 点）のすべての項目で低くなっている。

また、情報通信業及び生活関連サービス業、娯楽業では「就業時間の長さ」（各 3.46 点、3.27 点）、「休日の頻度」（各 3.51 点、3.25 点）、「仕事からの年収」（各 2.51 点、2.24 点）の項目が他と比べて低くなっている。総じて、建設業や不動産業、物品賃貸業では、すべての項目で 3 点を超過しており、平均すれば、いずれの項目も満足する水準にある。

図表 5 - 7 年齢階級・従業員規模・業種別、働き方の満足状況（単位：点）

			就業時間の長さ	休日の頻度	仕事からの年収	仕事のやりがい	
全体			1030	3.66	3.64	2.80	3.73
現在年齢別	50～54歳	187	3.44	3.39	2.59	3.64	
	55～59歳	227	3.48	3.45	2.64	3.64	
	60歳以上	616	3.79	3.78	2.92	3.79	
規模別	本人のみ	733	3.67	3.66	2.74	3.70	
	本人+家族従事者	176	3.70	3.62	3.03	3.84	
	本人+雇用者1名以上	121	3.55	3.49	2.83	3.75	
業種別	建設業	54	3.50	3.48	3.04	3.74	
	製造業	49	3.82	3.73	2.76	3.94	
	情報通信業	78	3.46	3.51	2.51	3.69	
	卸売業、小売業	161	3.51	3.50	2.61	3.52	
	金融業、保険業	44	3.89	3.82	2.91	3.75	
	不動産業、物品賃貸業	113	4.09	4.12	3.34	3.48	
	学術研究、専門・技術サービス業	304	3.71	3.72	2.82	3.85	
	生活関連サービス業、娯楽業	48	3.27	3.25	2.24	3.69	
	教育、学習支援業	41	3.78	3.68	2.73	3.83	

注 1：図表内の数値は、図表 5 - 6 凡例の「満足」5 点～「不満」1 点とし平均点を算出した値である。

注 2：業種は、全回答者のうち、40 件を超える区分のみ掲載している。

働き方全体の満足状況をみると、満足と感じる割合（「満足」＋「まあ満足」）は 56.1% と高くなっている。得点化した値をみると、3.52 点となっている。3 点を大きく超過しており、平均すると満足する状況にあることがわかる。

年齢階級別にみると、55～59 歳の得点は、他と比べて低くなっている（3.36 点）。規模別にみると、家族経営の場合（「本人＋家族従事者」）には満足状況が、他と比べて高くなる傾向にある（3.65 点）。

業種別に満足状況の得点をみると、金融業、保険業（3.77 点）、不動産業、物品賃貸業（3.67 点）、教育、学習支援業（3.63 点）では満足度が高くなっている。他方で、卸売業、小売業（3.22 点）、情報通信業（3.33 点）、生活関連サービス業、娯楽業（3.40 点）では、他と比べて満足状況が低くなっている。

図表 5 - 8 働き方の総合満足状況（単位：％）

			満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	得点化	標準偏差
全体		1030	11.0	45.1	32.1	8.1	3.7	3.52	0.92
現在年齢別	50～54歳	187	11.2	41.7	34.2	9.1	3.7	3.48	0.94
	55～59歳	227	11.0	36.1	37.0	9.7	6.2	3.36	1.01
	60歳以上	616	10.9	49.5	29.7	7.1	2.8	3.59	0.88
規模別	本人のみ	733	9.7	45.0	32.5	8.5	4.4	3.47	0.94
	本人+家族従事者	176	16.5	44.9	28.4	8.0	2.3	3.65	0.93
	本人+雇用者1名以上	121	10.7	46.3	35.5	5.8	1.7	3.59	0.82
業種別	建設業	54	5.6	59.3	27.8	5.6	1.9	3.61	0.76
	製造業	49	12.2	44.9	34.7	6.1	2.0	3.59	0.86
	情報通信業	78	7.7	38.5	37.2	12.8	3.8	3.33	0.94
	卸売業、小売業	161	6.2	36.6	37.9	11.8	7.5	3.22	0.99
	金融業、保険業	44	22.7	43.2	25.0	6.8	2.3	3.77	0.96
	不動産業、物品賃貸業	113	9.7	54.9	29.2	5.3	0.9	3.67	0.76
	学術研究、専門・技術サービス業	304	13.2	45.1	30.3	6.6	4.9	3.55	0.97
	生活関連サービス業、娯楽業	48	10.4	41.7	31.3	10.4	6.3	3.40	1.05
	教育、学習支援業	41	14.6	41.5	36.6	7.3	0.0	3.63	0.83

注 1：右段「数値化」は、表頭の各項目のうち、左から各々「満足」5点～「不満」1点として、平均点を算出したものである。標準偏差は、数値化した値から算出している。

注 2：業種は、全回答者のうち、40件を超える区分のみ掲載している。